



Nippon Idol Token White Paper

White Paper

ERC20 NIDT

OVERSE

INNOVATION FOR IDOL WITH NIPPON IDOL TOKEN NFT & WEB3

OVERSE

Nippon Idol Token Whitepaper

株式会社オーバース **OVERSE**

1. 本プロジェクトの概要
2. 本プロジェクトの事業スキーム
3. アイドル業界における課題及び解決方法
4. メタバースとアイドル活動の融合
5. 技術仕様
6. NIDTについて
7. ロードマップ
8. 運営チーム

1.

OUTLINE

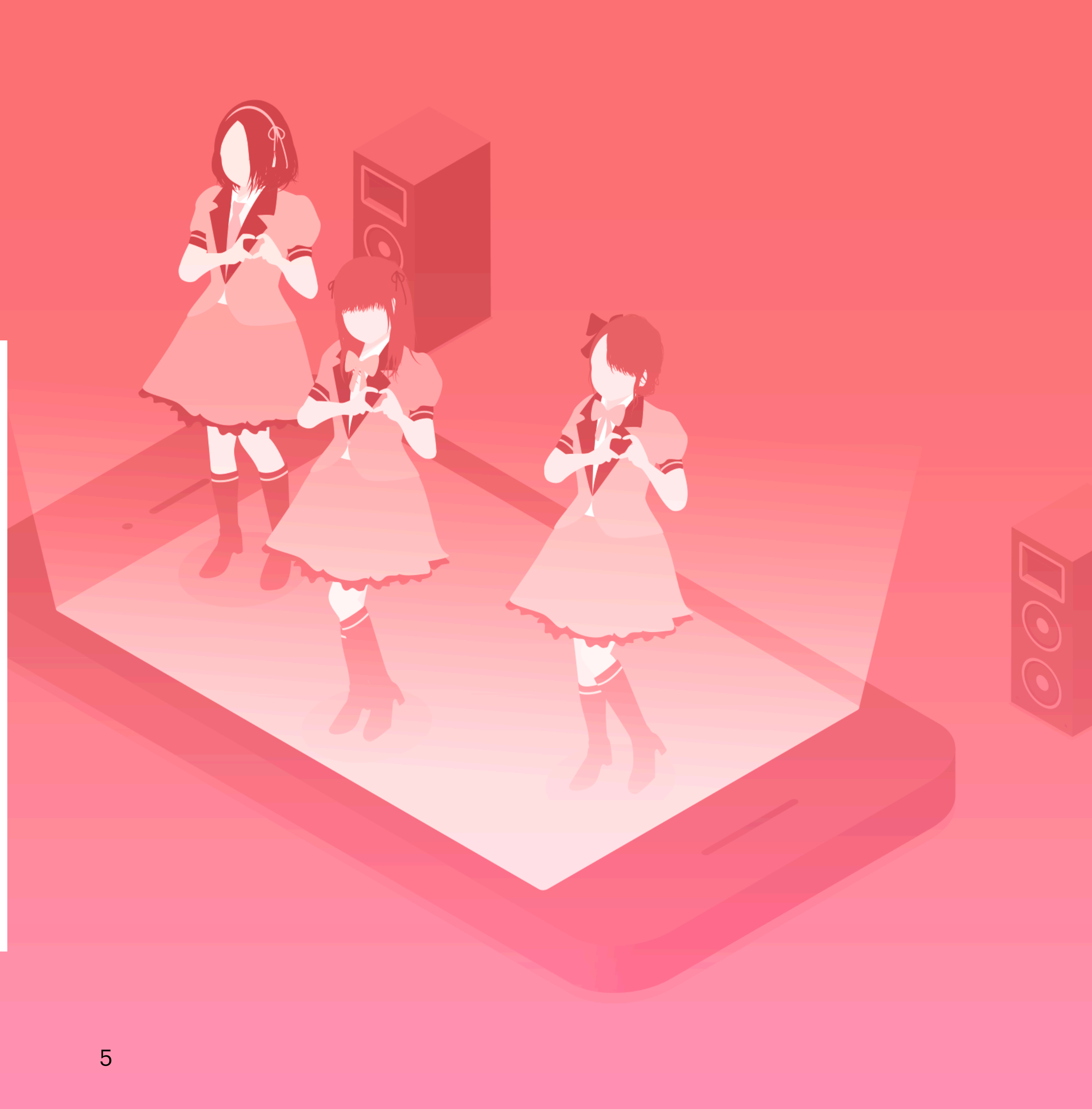
本プロジェクトの概要



コロナ禍における アイドル活動の制限

日本を起源とし日本の独自文化であるアイドルグループは、今や全世界において様々なアイドルグループが活動し、それらを応援するファンもまた全世界に存在しています。

もっとも、**近年、コロナ禍の中、従来のアイドル活動はさまざまな制限を余儀なくされています。**また、従来のアイドルグループの活動は、大手芸能事務所、放送局や広告代理店などの資金提供者等に依拠しているため、当該活動はこれらの資金提供者等による営業方針や収益状況などの影響を大きく受けざるを得ません。



1. 本プロジェクトの概要 **OUTLINE**

ブロックチェーン技術の活用と IEOによる新たな資金調達手法の登場による エンターテインメント市場の変革

他方で、近年、インターネット関連技術の進展による**新しいエンターテインメントコンテンツ**が人々の**大きな興味**を引いており、暗号資産やNFT（Non Fungible Token）等に代表される**ブロックチェーン技術**の活用も人々の**日常生活に浸透**しつつあるという段階にあります。また、新たな資金調達手法として、暗号資産交換業者を介して新規暗号資産を販売することにより資金調達を行うInitial Exchange Offering（以下「IEO」といいます。）も注目されています。



1. 本プロジェクトの概要 **OUTLINE**

ブロックチェーン技術とメタバースを利用した 活動領域の拡大をミッションとし世界に向けて発信する 新しい女性アイドルグループを創造

株式会社オーバース（以下「当社」といいます。）は、このような状況・環境等をふまえ、IEOによる調達資金を活動原資として、従来のアイドルグループにはない、「ブロックチェーン技術とメタバースを利用した活動領域の拡大」をミッションとし世界に向けて発信する新しい女性アイドルグループを創造するプロジェクトを展開していきます。（当該プロジェクトを以下「本プロジェクト」といいます。）

本プロジェクトにおいては、コロナ共存社会の継続や新技術の活用を通じ、現状のさまざまな課題を解決していきながら、女性アイドルグループの新しい活動を展開していきます。また、当社が新たに発行するNippon Idol Token（以下「NIDT」といいます。）をアイドル活動と密接に関連させることで、当該NIDTを中心としたエコシステムを創造します。

加えて、本プロジェクトは、IEOによる資金調達を行うことで、従来のような資金提供者等による影響を遮断することが可能となります。これは、女性アイドルの活動に関し、自由度、創造性に制約がなくなることを意味し、また、本プロジェクトの最大の魅力と言っても過言ではありません。

OVERSE

Nippon Idol Token

総合プロデューサーに秋元康氏が就任

参加者が強力な提携関係を継続し
世界中の人々に対しアイドル活動を通じて
夢・感動・喜び・共感を与えていく

本プロジェクトにおいては、基本コンセプト及び活動方針の構想を行う総合プロデューサーに、日本を代表する作詞家・作家でありアイドル業界で数多くの実績及び豊富な経験を持つ秋元康氏に対し、当社より数度にわたる説明及び依頼を行った結果、その就任に内諾をいただきました。

このように、豊富な経験及び実績をもった参加者が強力な提携関係を継続しながら、世界中の人々に対し、女性アイドル活動を通じて、夢・感動・喜び・共感を与えるプロジェクトを推進していきます。

2.

PROJECT SCHEME

本プロジェクトの事業スキーム

IEOを通じた資金調達による

女性アイドルグループの運営事業を推進

本プロジェクトにおいては、IEOを通じて調達した資金を、芸能活動の運営事業（以下「本対象事業」といいます。）の推進に使用します。

具体的には、「ブロックチェーン技術とメタバースを利用した活動領域の拡大」をミッションとする新しい女性アイドルグループ（以下「対象女性アイドルグループ」といいます。）を組成し、対象女性アイドルグループの運営を行うことが本対象事業となります。私たちは、本対象事業を通じて、日本国内及び全世界の人々に対し、夢、感動、喜び、共感を与えるべく進めてまいります。

また、本対象事業の推進にあたっては極めて高い専門性が求められます。そこで、本プロジェクトでは、当該事業推進のための強固な事業スキームを構築いたします。本プロジェクトの参加者は、いずれも経験及び実績のある人物又は企業であり、当社は本プロジェクト参加者との強力な提携関係を継続しながら、本対象事業を推進してまいります。

プロジェクト管理業務

1

タレントマネジメント業務・レーベル業務

2

業務推進アドバイザー

3

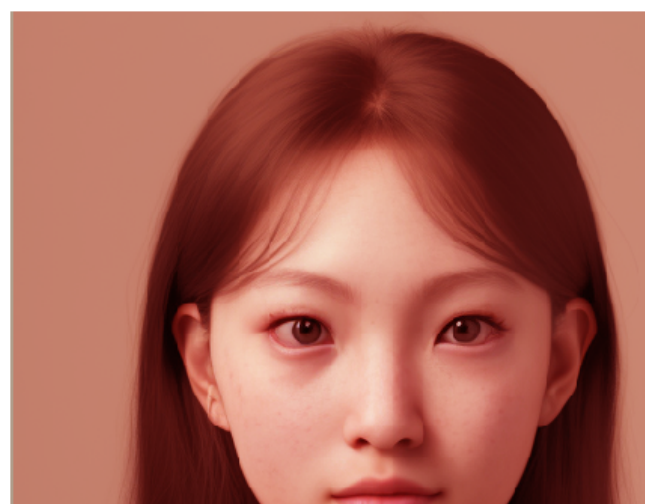
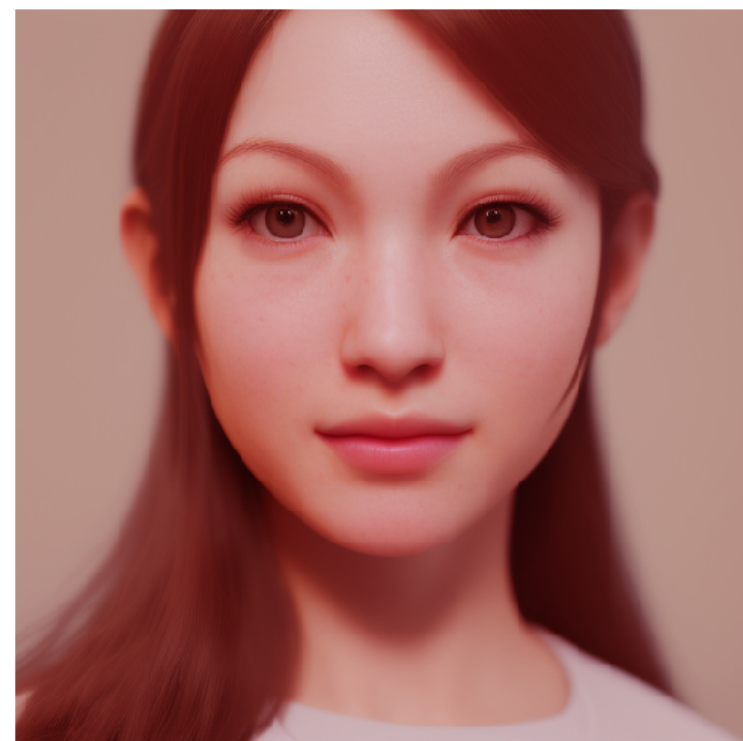
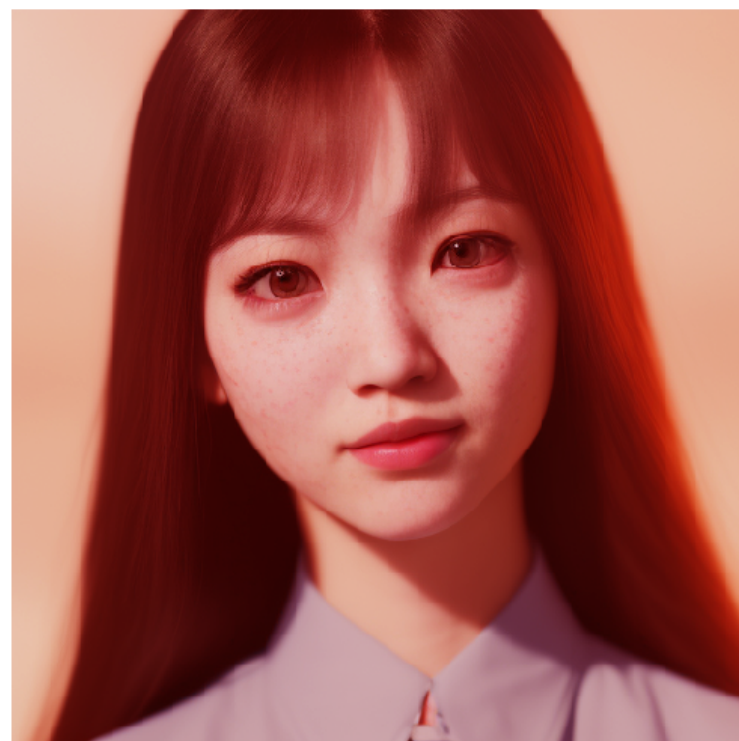
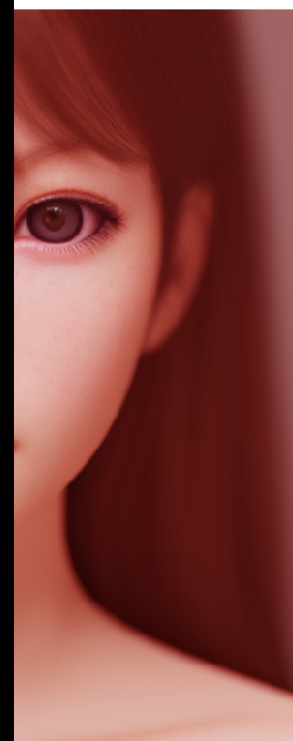
メタバース開発

4

総合プロデューサー

5

2. 本プロジェクトの事業スキーム PROJECT SCHEME



プロジェクト管理業務

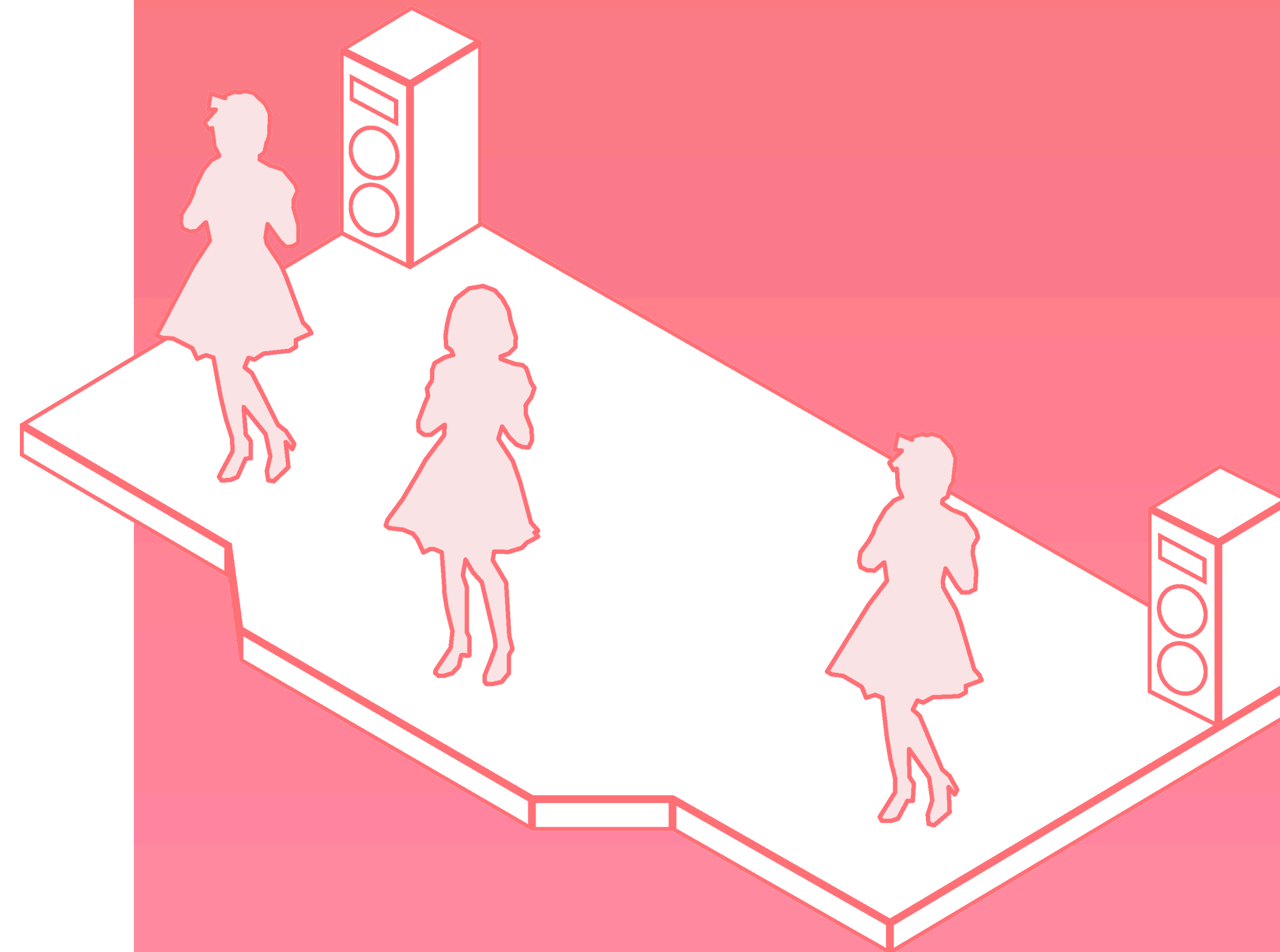
1

本プロジェクトの管理に関する業務は当社が行います。 当社は、対象女性アイドルグループのメンバーの募集、選考及び選定を行い、歌唱やダンス等のレッスンによる育成に携わります。また、対象女性アイドルグループ及びそのグループメンバーは、当社に所属しアイドル活動を行います。

タレントマネジメント業務・レーベル業務

2

タレントマネジメント業務及びレーベル業務については、**豊富な経験及び実績を有する大手音楽関連制作会社**に業務委託を行います。
また、業務推進アドバイザーと強力な関係を維持しながら、タレントマネジメント業務及びレーベル業務を進めていきます。





業務推進アドバイザー

3

本対象事業における業務推進に関する
全般的なアドバイザーとして、女性アイ
ドルグループの運営に豊富な実績を有す
る企画制作会社と提携いたします。

メタバース開発

4

メタバースの開発について実績を有するシステム開発会社に、当該開発業務を委託します。



秋元 康

YASUSHI AKIMOTO

総合プロデューサー

5

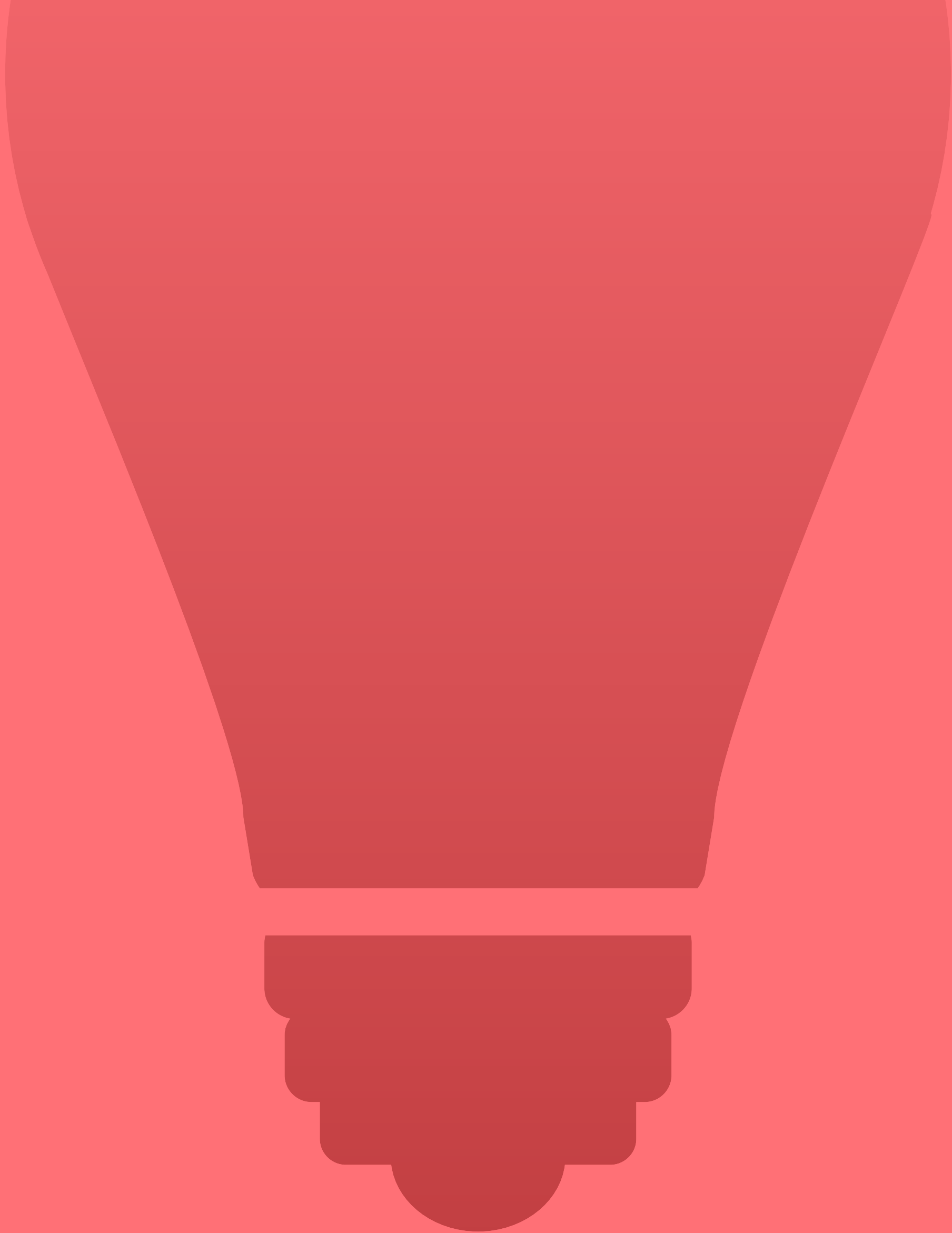
新規女性アイドルグループの基本コンセプト及び活動方針の構想を行う **総合プロデューサー** には、日本を代表する作詞家・作家でありアイドル業界で数多くの実績及び豊富な経験を持つ **秋元康氏が就任** いたします。



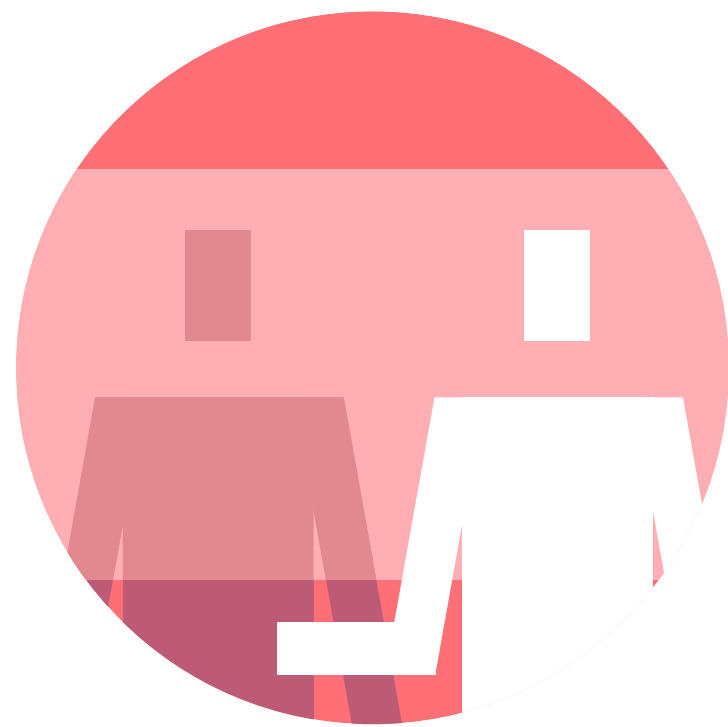
3.

CHALLENGES AND SOLUTIONS
IN THE IDOL INDUSTRY

アイドル業界における課題及び解決方法



課題 ISSUES



1 コロナ禍社会における
アイドル活動について



2 国内女性アイドルグループの
海外進出について



3 メンバーのアイドル活動
終了後の進路について



4 トークンによる
資金調達について

アイドル業界においては、現状のコロナ禍社会において新たに発生した課題や以前より内在している課題があり、
本プロジェクトにおいてはその双方を解決できるものと考えております。

コロナ禍社会におけるアイドル活動について

1

アイドル活動はコロナ禍で制限も 新しい可能性が萌芽

主要な**アイドル活動の一つとして興行があります**。興行とは、音楽ホール、競技場（野球場やサッカー競技場など）、ライブハウス等における楽曲歌唱を主要な目的としたイベントです。

ところが、アイドルグループにとって、**コロナウイルス感染拡大の中で**2020年4月に発令された緊急事態宣言以降におけるアイドル活動としての興行は、**ソーシャルディスタンスに対する社会的な認識が強まった結果、延期あるいは中止を余儀なくされました**。その後、宣言の解除、まん延防止等重点措置の発動及び終了を経て、興行の一部は復活したものの、興行中の応援方法が制限されるなど、コロナ禍における興行イベントは大きな制約を受けています。

また、同様に主要なアイドル活動の一部である握手会や撮影会に代表される**ファンとアイドルとの交流を目的とした接触系イベントについても、興行と同様、コロナウイルス感染防止の観点から、ほぼその実施が見送られております**。

このように、コロナ禍の社会においてはアイドル活動が大きく制限されており、アイドル活動を継続するためには従来の手法の転換を迫られております。

現在では、興行のインターネットライブ配信やインターネットを活用したお話し会など、上述した既存のアイドル活動をインターネット上で展開する試みも広く行われています。また、マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると、動画配信等を通じてコロナ禍以降に新たなファン層が誕生しているとの結果が出ています(注1)。

2022年3月にはコロナウイルス感染拡大防止に係る措置については、いったん全国的に解除され、アイドル活動は徐々にコロナ禍以前の状態に回帰すると思われませんが、今後もコロナウイルスと共存する社会状況は継続することが予想され、それに対応した新たなアイドル活動が求められます。**また、従来の主要なアイドル活動である興行及び接触イベントについても復活していくものの、コロナ禍以前の状況に向けて完全に回帰することは極めて難しい**と予想します。

(注1)参考 クロス・マーケティング 2020/11/5 「推しに関する調査」

コロナ禍社会におけるアイドル活動について

1

新しいアイドル活動へ。

仮想空間でのイベントとファン交流で世界に発信を行い、NIDTでファンの参加意欲を向上

そういった中で、本プロジェクトにおいて組成する対象女性アイドルグループの活動は、従来型のアイドル活動である興行や接触系イベントについて踏襲していくものの、インターネット技術を活用した新しい活動領域を模索し実施していく予定です。

対象女性アイドルグループは、従来の物理的な活動場所に加えて、インターネット上に展開される仮想空間（メタバース）を利用するなど新たな活動拠点を開拓しながら様々なアイドル活動を行い、例えばメタバースにおいては、メタバース内に設けられた仮想コンサート会場、仮想スタジオ、あるいは仮想店舗等において、アイドル活動が展開されます。

メタバースを利用するなど新たな活動拠点を開拓することにより、接触を伴うコロナウイルス感染拡大のリスクを最小限に抑えるとともに、ファンの物理的な移動に係る負担を軽減し、日本全国や世界中のファンに対して活動内容を発信することが可能となります。

同時に、メタバース内では従来では不可能であったファンと女性アイドルグループとの交流が可能となります。例えば、現在主要なメタバースで展開されているアバターを用いたサービスだけではなく、新たな形でのファンと実在の女性アイドルグループメンバーとの交流イベント等を展開してまいります。

加えて、本プロジェクトにおいて発行するNIDTをメタバース内で流通させることにより、NIDTの価値を継続的に維持し利用者の本プロジェクトに対する参加意欲及びアイドル活動に対する支援を醸成することが可能となります。

国内女性アイドルグループの海外進出について

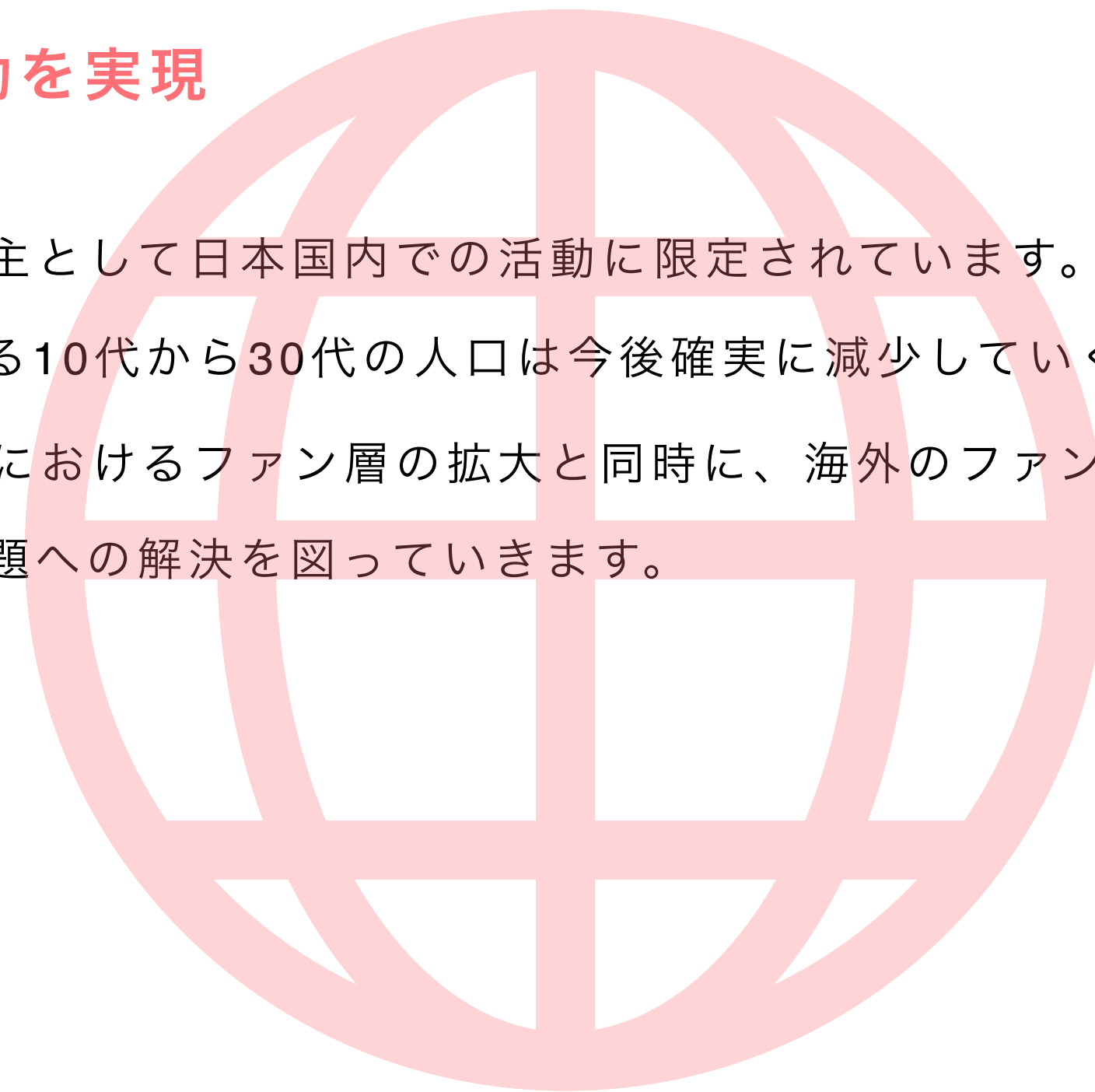
2

海外進出を目指す

女性アイドルグループの持続可能な活動を実現

日本の女性アイドルグループは、一部を除いて主として日本国内での活動に限定されています。日本においては少子高齢化が進んでいるため、女性アイドルグループの主要なファン層を形成する10代から30代の人口は今後確実に減少していくものと考えられます。女性アイドルグループが持続可能性のある活動を行うためには、日本国内におけるファン層の拡大と同時に、海外のファン層を継続的に獲得していく必要があります。

本プロジェクトでは、以下の点を踏まえて本課題への解決を図っていきます。



国内女性アイドルグループ
の海外進出について

2

○ 海外に対するコミュニケーション能力の強化

楽曲自体はその大部分を日本語で制作し歌唱しますが、活動拠点となるメタバース、Webサイト及びSNS等のコミュニケーションツールにおいては多言語展開を行う予定です。

○ グローバルなコミュニティの創造

対象女性アイドルグループはメタバースを利用するなど、新たな活動拠点を開拓してまいります。例えばメタバースにおいては、ファンと女性アイドルとのさまざまな交流を行ってまいります。本プロジェクトにおいては、日本国内のみならず全世界のファン同士またはファンと対象女性アイドルグループのメンバーが参加するコミュニティ空間を立上げ、ファン同士の情報交換をはじめとしたさまざまなコミュニケーションの場を提供します。そこでは、AIを活用した世界中のファン同士のコミュニケーションのサポートも検討します。そのような運営を通じ、対象女性アイドルグループの積極的な海外展開を図っていきます。



国内女性アイドルグループ の海外進出について

2

○ 楽曲や映像のデジタル配信の推進

日本国内における楽曲や映像の展開については、いまだパッケージソフト（CDやDVDなど）を使用した流通がその大部分を占めています。しかし、女性アイドルグループが海外展開を行うためには、物流コストやタイムラグが発生する物理的なパッケージソフトの販売に依存するだけでは不十分であり、ストリーミング配信や動画サイトを通じた楽曲や映像が必須になると思われます。

一般社団法人日本レコード協会のデータによると、2021年の日本国内のレコードの生産実績と配信売上実績の合計は2,832億円（前年比104%）となっており、パッケージソフトと音楽配信（ダウンロードやサブスクリプション等）の比率は68：32（前年71：29）となっています。一方、全世界のパッケージソフトの割合は19%（2020年、国際レコード産業連盟）に留まり、国際的にはすでに音楽配信が主流になっています。

本プロジェクトにおいては、従来のパッケージソフトの展開は引き続き行うものの、海外展開を考慮した音楽配信に対する積極的な取組みを行っていきます。

メンバーのアイドル活動終了後の進路について

3

卒業メンバーの未来をサポートするNIDTプロジェクト

一般的に、女性アイドルグループのメンバーは、10代から20代にかけての学業や人格形成の重要な時期をアイドル活動に充てています（注2）。アイドルグループを卒業したのちは、一部の元メンバーはそのまま従来並みまたは従来以上の芸能活動を継続します。しかし、多くの元メンバーについてはグループに所属していた時期に比べて活動の頻度が減少し、卒業時の年齢が一般社会においては大学を卒業し社会人になって数年経過した年齢に相当することから、卒業後に実社会において即時に就業することは容易ではなく、その結果として卒業後の生活に対する不安がつきまとうことになります。

本プロジェクトにおいては、対象女性アイドルグループのメンバーに対し、卒業後の生計に対する不安を和らげるため、今回発行するNIDTをグループにおける活動実績に基づきメンバーに割り当てることとし、卒業時に当該メンバーに付与することを計画しています。このような仕組みを本プロジェクトに導入することにより、対象女性アイドルグループのメンバーが不安なくアイドル活動に専念でき、活動の質の維持につながるものと考えます。

（注2）参考 NIKKEI STYLE 2018/12/5 女子アイドル転換期 グループの顔が卒業する理由

トークンによる資金調達について

4

NIDTでの資金調達による

従来の課題解決への取り組み

従来のアイドル活動にかかるプロジェクトについては、そのほとんどが当該プロジェクトへの資金提供者等（大手芸能事務所、放送局や広告代理店など）に依拠し、当該資金提供者の意向が色濃く反映されているため、当該プロジェクトは当該資金提供者等の営業方針や収益状況などの影響を大きく受けざるを得ませんでした。

これにより、アイドル業界における既得権益が優先される一方で、新しい技術や生活様式への対応が劣後され、ファンが望むアイドル活動のプロデュースに支障を来しており、その結果、上述したような諸課題が存在することとなっています。

そこで、本プロジェクトにおいては、NIDTの発行及び販売によって利用者から資金調達を行うことにより、従来のような当該資金提供者等による影響等を遮断できるとともに、**自由かつ創造的なファン目線を重視したアイドル活動の展開が可能**となります。

4.

DEVELOPING NEW VENUES FOR ACTIVITIES USING METAVERSE, ETC.

メタバースを利用するなど新たな活動拠点の開拓

4. メタバースを利用するなど新たな活動拠点の開拓 **DEVELOPING NEW VENUES FOR ACTIVITIES USING METAVERSE, ETC.**

本プロジェクトにおいては、対象女性アイドルグループの活動について、**メタバースを利用するなど新たな活動拠点を開拓**してまいります。本プロジェクトでは、コンサート、SNS、グッズ販売、接触型イベントに代表される従来のアイドル活動に加え、3.1において述べたコロナ共存社会かつWeb 3.0の時代にふさわしいメタバースなどの新たな活動拠点の利用や**ブロックチェーン技術を活用したアイドル活動を展開**していく予定です。

METaverse

メタバースを例にとると、本プロジェクトにおいては以下の点を重視した展開を予定しております。

- ・コンサート会場、グッズ販売所、イベント会場など、**従来のアイドル活動を踏襲した空間の設置**
- ・現実世界では実現困難な**女性アイドルグループとの交流スペースの創造**
- ・既存の街並みや建造物を模倣しかつ発展させた**デジタルツインの実現**
- ・一般的な女性アイドルグループの公式ホームページと同等以上の**情報発信**
- ・世界中のファンの獲得や支持を前提とした**多言語展開**
- ・世界中のファン同士が交流できる**コミュニティ空間の運営**



5.

TECHNICAL
SPECIFICATIONS

技術仕様



発行ブロックチェーン 及び規格

1

本プロジェクトで発行及び流通される暗号資産NIDT（Nippon Idol Token）は、パブリックブロックチェーンである**イーサリアムブロックチェーン**で発行され、規格は**ERC20**を採用しています。パブリックブロックチェーンを採用することで、日本を含めた世界中のユーザーによる本プロジェクトへの参加が可能となり、NIDTの流動性を期待できることとなります。

ユーティリティ性

2

a. サービスへの参加

本プロジェクトにおいては、NIDTのIEOによって事業資金を一般利用者から調達いたしますが、本プロジェクトに対するユーザーの参加を促し、かつ**トークン価値を維持あるいは向上させるため、NIDTに様々なユーティリティ性を付与**しています。

主なユーティリティは次のとおりです。

- ・アイドル活動の運営の一部における意思決定（投票権）
- ・アバターやNFT等のデジタルグッズの購入
- ・物販等の購入
- ・コンサートやイベント等のチケットの購入
- ・コンサートやイベント等におけるメンバーへの投げ銭

また、NIDTの保有数量又は保有期間によって保有者ランクを設け、上記ユーティリティの利用において当該ランクに応じた優遇措置を設けることを予定しています。

b. ステーキング対応

NIDTの保有者は、例えば、暗号資産取引所がNIDTに係るステーキングサービスを提供するような場合、当該サービスを通じてステーキングに参加することにより、**当該ステーキングに係る報酬**（以下「ステーキング報酬」といいます。）**を受け取ることが可能**となります。なお、ステーキング報酬は、トークンの初期配分時に「エコシステム報酬分及びマーケティング分」として配分され管理されます。

6.

ABOUT NIDT

NIDTについて



Nippon Idol Token IEOの概要

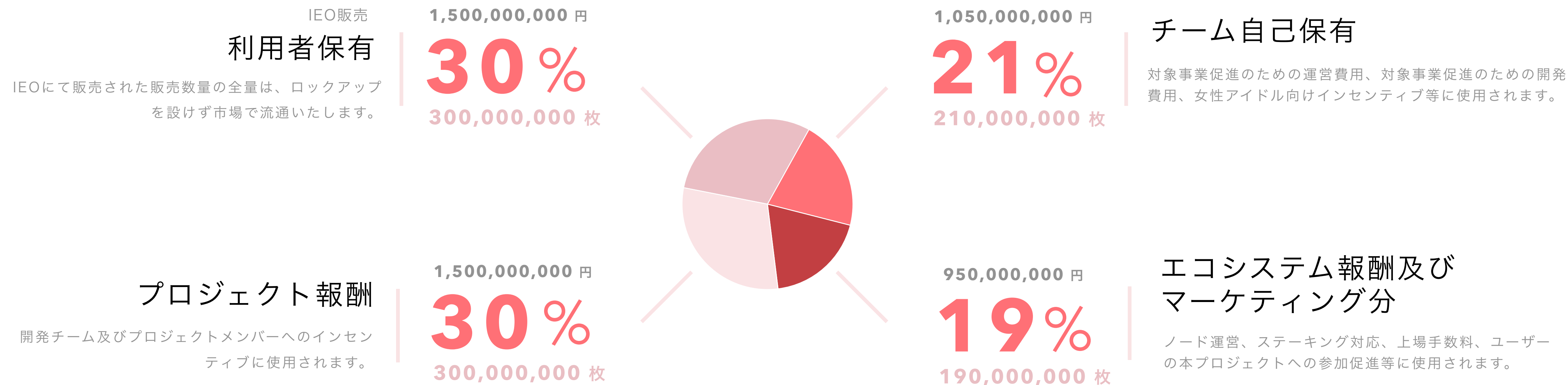
NIDTは、ERC20規格に基づきイーサリアムブロックチェーン上で発行され、資金決済法第2条第5項第1号で定めるいわゆる「1号暗号資産」に該当します。NIDTのIEOは、株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoinにおいて実施されます。また、当該IEOの概要については下記の「Nippon Idol Token IEOの概要」に記載しております。当該IEOで調達した資金の使用状況については、一般社団法人日本暗号資産取引業協会（JVCEA）「新規暗号資産の販売に関する規則」に基づき、発行者である当社のホームページ（<https://overse.co.jp/>）において定期的に公開されます。

トークン名	Nippon Idol Token		
発行者	株式会社オーバース		
ティッカー（略称）	NIDT		
トークン規格	ERC20		
法的位置づけ	資金決済法第2条第5項第1号で定めるいわゆる「1号暗号資産」		
総発行数量	1,000,000,000 枚		
IEO販売数量	300,000,000 枚		
IEO実施業者	株式会社coinbook 株式会社 DMM Bitcoin 【販売数量内訳】 株式会社coinbook 150,000,000枚（総発行数量の15%） 株式会社DMM Bitcoin 150,000,000枚（総発行数量の15%）		
販売方法	IEO（Initial Exchange Offering）形式での販売		
購入対象者	coinbookまたはDMM Bitcoinの申込画面から申込みを行ったcoinbookまたはDMM Bitcoinの口座開設顧客		
スケジュール	2023年 3月29日～4月19日	購入申込期間	2023年 4月24日 受渡日（抽選結果通知）
	2023年 4月20日 抽選日		2023年 4月26日 coinbook、DMM BitcoinにてNIDTの売買取扱開始

*詳細については、株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoinのホームページをご覧ください。

NIDTの初期分布

NIDTは、IEO実施時にすでに全量が発行されており、発行後は以下の割合で分布いたします。



調達資金の使途

IEOにより調達した資金の用途の内訳は次の通りです。

対象事業プロジェクト

本対象事業を推進するために使用されます。

67%

1,000,000,000 円

20%

300,000,000 円

オペレーション

当社の運営に係る費用のために使用されます。

13%

200,000,000 円

予備費

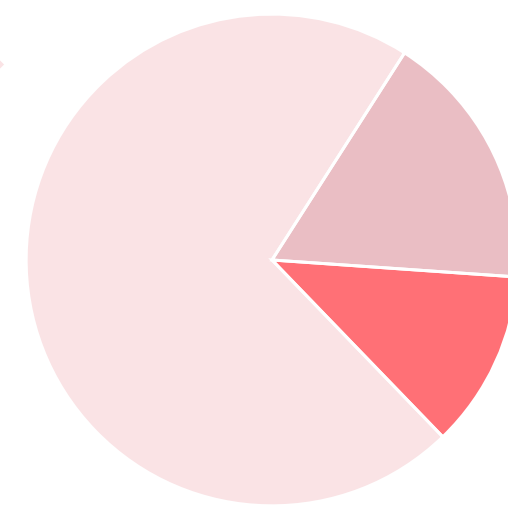
予備費用として保管されます。

また、資金調達の使途については、IEOにより資金調達金額が確定したのちに、以下の範囲で調整する可能性があります。

67～70%：対象事業プロジェクト

15～25%：オペレーション

8～15%：予備費



NIDTのロックアップ及び解除

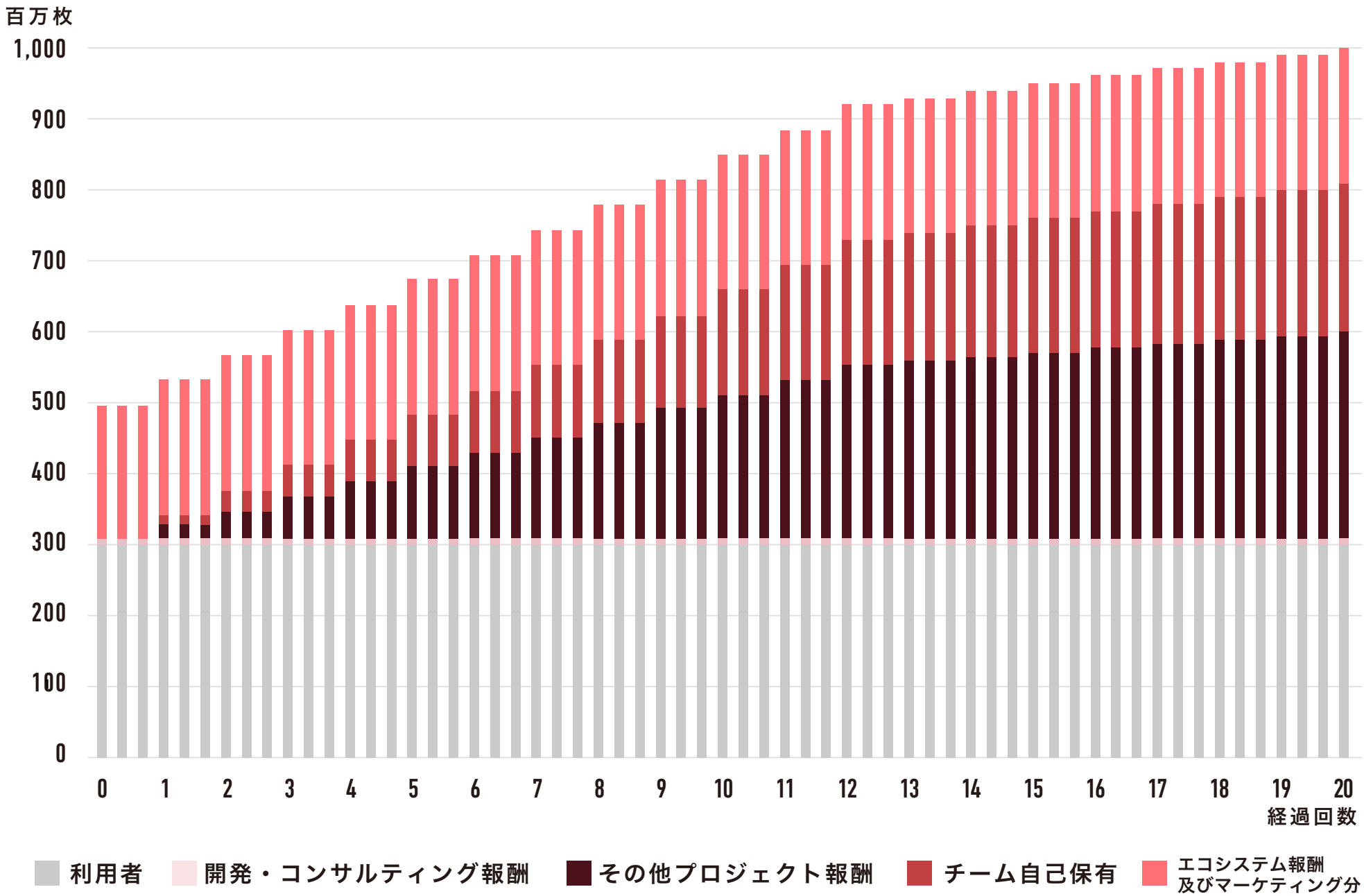
プロジェクト報酬（開発費用等を除く。）及びチーム自己保有分についてはロックアップを設定し、IEO以降に段階的なロックアップの解除を行います。
ロックアップの解除は、以下のルールにて実施されます。

- ・IEO実施から90日後に1回目のロックアップ解除を行います。
- ・その後90日ごとに2回目以降のロックアップ解除を行います。
- ・1回目から12回目においては、各回において配分数量の7%が解除され、13回目以降は各回において配分数量の2%が解除されます。

配分先		配分比率	数量	ロックアップ 対象/対象外	ロックアップ解除率	
					12回目まで	13回目以降
利用者	-	30.00%	300,000,000	対象外	-	-
プロジェクト報酬	開発・コンサルティング報酬	0.60%	6,000,000	対象外	-	-
	その他プロジェクト報酬	29.40%	294,000,000	対象	7.0%	2.0%
チーム自己保有	-	21.00%	210,000,000	対象	7.0%	2.0%
エコシステム報酬 及びマーケティング	-	19.00%	190,000,000	対象外	-	-

IEOによるトークンの販売から1,800日経過後にすべてのトークンのロックアップが解除され、発行数量全量である1,000,000,000枚のNIDTが流通することとなります。

ロックアップ解除に伴うNIDTの市場流通量



7.

ROADMAP

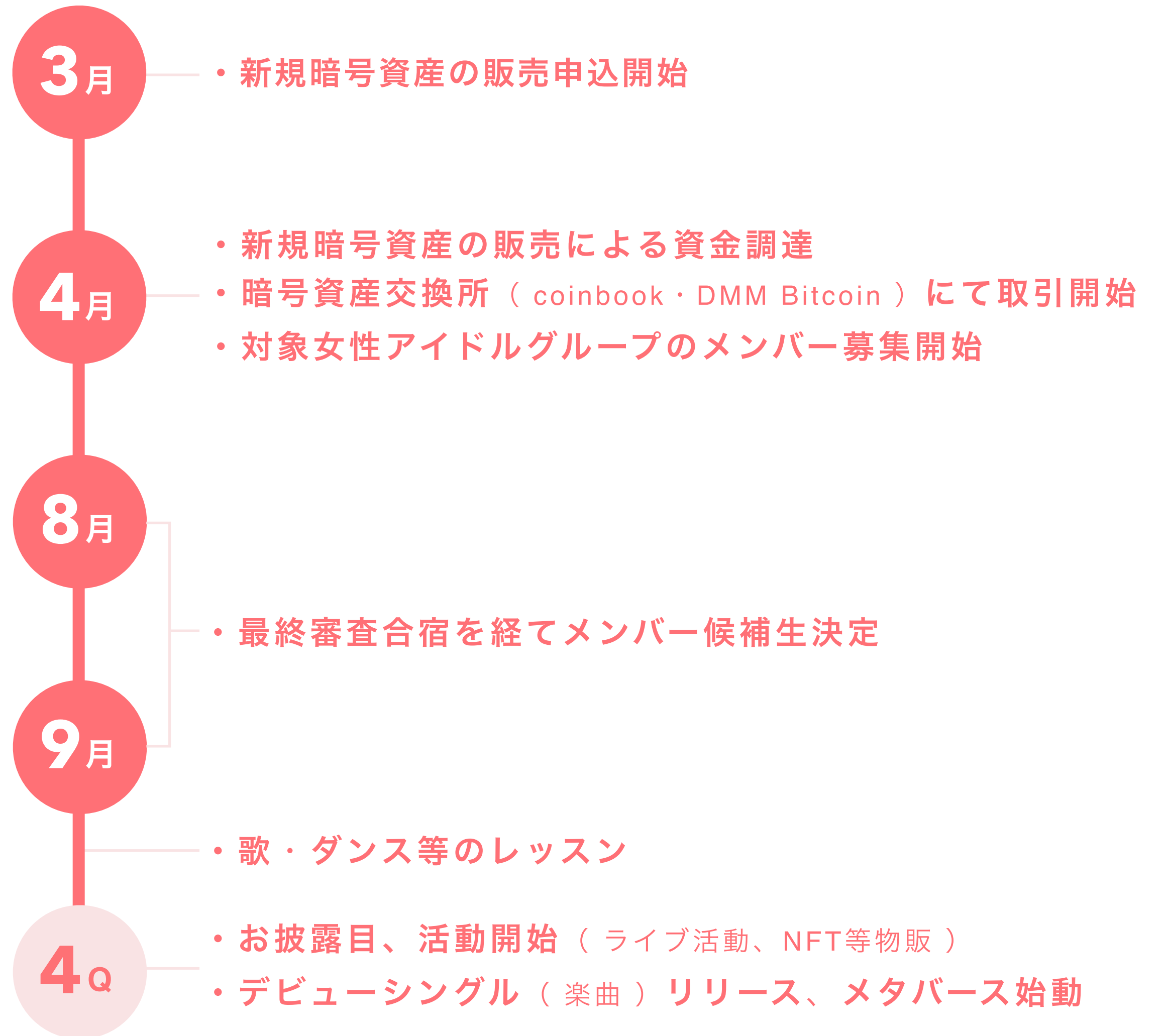
ロードマップ



当社は、IEOによって調達した資金をもとに、右のロードマップ（予定）に沿って対象事業の推進を行います。併せて、当社が発行したトークンは、対象事業であるアイドル活動においてそのユーティリティ性が考慮されるとともに種々のイベントに対する決済等を通じて流通することが想定されます。

詳細なスケジュールについては、当社ホームページにて告知してまいります。

2023年



8.

MANAGEMENT TEAM

運営チーム



発行者

会社名 株式会社オーバース

代表者 佐藤 義仁

設立日 2022年 3月9日

資本金 7,000 万円（ 資本準備金を含む。）

本社 東京都千代田区麹町二丁目5番1号

事業内容 エンターテインメントコンテンツの企画、制作、開発

URL <https://overse.co.jp/>

チーム

共同創業者/代表取締役

佐藤 義仁

Yoshihito Sato

松井証券株式会社取締役、株式会社SBI証券代表取締役執行役員専務、株式会社マネーパートナーズ常務取締役、フォビジャパン株式会社取締役等を経て現職。

共同創業者/取締役副社長兼CFO

澤 昭人

Akito Sawa

株式会社マネーパートナーズグループやサイバーステップ株式会社など複数の証券会社やゲーム会社の社外取締役/社外監査役を歴任。一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会顧問。公認会計士。立正大学非常勤講師（経済学）。アイドルが経済を学ぶラジオ番組「ジュグラールの波」（TOKYO FM）で4年間コメンテーターを務める。

取締役事業部長

洲崎 大樹

Daiki Susaki

株式会社AKSを経て株式会社Y&N Brothers執行役員（兼務）。女性アイドルグループの企画、プロデュース及びマネジメントの経験多数。

取締役

水野 信之助

Shinnosuke Mizuno

株式会社サイバーエージェントにおいて、Amebaの芸能人ブログ開設部門、Ameba全体のエンタメ領域の事務所協業部門（エンターテインメントDiv）の責任者を経て、同社子会社の取締役、AbemaTV編成戦略室長を歴任。その後独立し、芸能人・有名人とのタイアップによるマーケティングや各種企画を展開。

INNOVATION FOR IDOL
WITH

Nippon Idol Token

NFT & WEB3

OVERSE

OVERSE